

日本土壤微生物学会 2012 年度大会プログラム

6月23日(土)

9:00～ 受付開始

9:25～9:30 開会挨拶

一般講演(口頭発表Ⅰ)

- 9:30～ 9:45 0-1 亜リン酸がピーマン疫病の発生に及ぼす影響
○前川和正 (兵庫県立農林水産技術総合センター)
- 9:45～10:00 0-2 pHがレタスビッグベイン病の発病に及ぼす影響
○岩本豊・前川和正・松浦克成・相野公孝 (兵庫県立農林水産技術総合センター)
- 10:00～10:15 0-3 暖地二期作ジャガイモ栽培への緑肥導入が青枯病の発生におよぼす影響
○菅 康弘^{1,3}・小川哲治¹・堀田光生²・古屋成人³・土屋健一³ (1長崎農技セ・²農環研・³九大院農)
- 10:15～10:30 0-4 有機質肥料活用型養液栽培と根部病原菌の静菌化
藤原和樹¹、青山ちひろ¹、高野雅夫¹、○篠原信² (1名古屋大、²農研機構野菜研)
- 10:40～12:00 ポスター発表Ⅰ(奇数番号)
- 12:00～13:10 昼食

学会シンポジウム

「社会に役立つ土壌微生物」

13:10～13:15 開会

13:15～14:05 特別講演 作物生産を支える新しい窒素栄養の形態
—PEONの発見と今後の課題—

阿江 教治(元神戸大学大学院農学研究科)

14:05～14:45 招待講演 *Pseudomonas fluorescens* FPT9601による誘導全身抵抗性機構

中屋敷 均(神戸大学大学院農学研究科)

14:45～15:25 招待講演 動物用抗菌剤の環境影響と嫌気性消化によるリスク低減

井原 一高(神戸大学大学院農学研究科)

15:25～16:05 招待講演 非病原性 *Rhizobium vitis* ARK-1株によるブドウ根頭がんしゅ病の防除

川口 章、井上幸次(岡山県農林水産総合センター)

16:15～17:35 ポスター発表Ⅱ(偶数番号)

18:00～20:00 懇親会(滝川会館)

6月24日(日)

一般講演(口頭発表Ⅱ)

- 9:00～ 9:15 0-5 イネ種子の鉄コーティング処理による病害抑制とその機構
○井上博喜¹・竹原利明²・山内稔²・宮川久義²・竹下稔³・古屋成人³・平八重一之¹・土屋健一³ (1九州沖縄農研・²近中四農研・³九大院農)
- 9:15～ 9:30 0-6 イネに接種した微生物資材の動態
○大友量¹・志馬景子¹・小林創平¹・伊沢剛²・篠崎聡² (1北海道農研セ・²前川製作所)
- 9:30～ 9:45 0-7 リンゴ園土壌中における白紋羽病菌へのマイコウイルスの自然感染現象
○兼松聡子・八重樫元・中村仁・岩波靖彦 (農研機構果樹研究所)
- 9:45～10:00 0-8 温水処理と非病原性菌株との組み合わせによる果樹類白紋羽病の制御
○中村仁 (農研機構果樹研究所)
- 10:00～10:15 0-9 植物地下部にコロナイズする糸状菌類の Ribosomal Intergenic Spacer Analysis (RISA) 法による網羅的検出
○古屋廣光¹・難波沙樹¹・小林ひとみ²・戸田 武¹・藤 晋一¹ (1秋田県大生資・²秋田地域振興局)
- 10:15～10:30 0-10 レタス根腐病発生ほ場における程度別発病分布と eDNA 解析データとの関連性
○藤永真史・山岸菜穂・石山佳幸・齊藤龍司 (長野県野菜花き試験場)

- 10:30~10:45 0-11 Evaluation of stable Cs uptake capacity of some plant species in association with two different genuses of PGPR strains.
○ Djedidi salem¹・Tadashi Yokoyama²・Izumi Watanabe²・SonokoDorothea Kimura²・Naoko Ohkama-Ohtsu² (¹ Faculty of Agriculture, Tokyo university of Agriculture and Technology・² Institute of Agriculture, Tokyo university of Agriculture and Technology)
- 10:45~11:00 0-12 土壌微生物バイオマスの変動と土壌中の遊離アミノ酸の動態について
○横山 咲・中村 進一・服部 浩之・頼 泰樹 (秋田県立大学大学院)
- 11:00~11:15 0-13 N₂O 発生ダイズ根粒根圏から分離した *Fusarium* の脱窒能
○南澤 究・池西史生・板倉 学 (東北大学大学院生命科学研究所)
- 11:15~11:30 0-14 N₂O 除去脱窒菌を利用した有機質ペレット肥料からの N₂O 発生低減化
全愛花¹・西澤智康¹・多胡香奈子²・石井聡³・磯部一夫¹・大塚重人¹・○妹尾啓史¹ (¹ 東京大学大学院農学生命科学研究科・² 農業環境技術研究所・³ 北海道大学大学院工学研究院)
- 11:30~11:45 0-15 綿状竹短繊維の活用による窒素固定菌誘導型法面緑化工法の開発
-国土交通省 新技術活用システム NETIS, QS-110013-A 認定済新技術-
○金澤晋二郎・杉本晃 (九大院農院・R100 ソイル工法研究会)
- 11:45~12:00 0-16 京都丹波黒ダイズ連作圃場で生じる非共生土壌細菌の根粒の占有機構の解明
○横山 正¹・渡部桂子²・笹田昌稔²・大津直子¹・吉川正巳³・静川幸明³・小野 愛³・大脇良成⁴・田澤純子⁴ (¹ 東京農工大大学院農学研究院・² 東京農工大農学部・³ 京都府農林技術センター生物資源研究センター・⁴ 農研機構中央農業総合研究センター)

12:00~13:00 評議員会

13:05~14:05 総会(ポスター賞発表)

市民公開講演会

「土壌微生物を用いて作物の病気を防ぐ！」

14:15~14:20 開会

14:20~15:00 土壌微生物を用いて作物の病気を防げるのか？その可能性

對馬 誠也 (農業環境技術研究所)

15:00~15:40 かびを食べるかびで作物の病気を防ぐ！

小川 宗和 (石原産業中央研究所)

15:40~15:50 休憩

15:50~16:30 かびを病気にするウイルスで作物の病気を防ぐ！

池田 健一 (神戸大学大学院農学研究科)

16:30~16:35 閉会

一般講演 (ポスター発表)

P- 1 転炉スラグを用いた土壌 pH 改良によるハウレンソウ萎凋病の発病抑制

○岩館康哉 (岩手県農業研究センター)

P- 2 大麦根圏中のリン形態と微生物群集の基質利用パターンの変動

○諸 人誌¹・國頭 恭¹・朴 虎東¹・佐藤 強² (¹ 信州大学理学部・² 長野県野菜花卉試験場)

P- 3 Diversification of clostridial populations during biological soil disinfestation and characteristics of clostridial isolates from the treated soil.

○Subrata Mowlick¹・Maruyama Megumi¹・Keisuke Hirota²・Toshiaki Takehara³・Nobuo Kaku¹・Atsuko Ueki¹ (¹ Faculty of Agriculture, Yamagata University・² Tokushima Agricultural Research Institute,・³ National Agricultural Research Center for Western Region),

P- 4 銅添加が森林土壌中の微生物群集の構造や機能的多様性へ与える影響

王 京¹・○國頭 恭¹・墨 泰孝¹・佐藤 強²・朴 虎東¹・長岡一成³ (¹ 信州大理、² 長野野花試、³ 中央農研)

P- 5 ウリ類ホモプシス根腐病菌の病原力と遺伝的多型

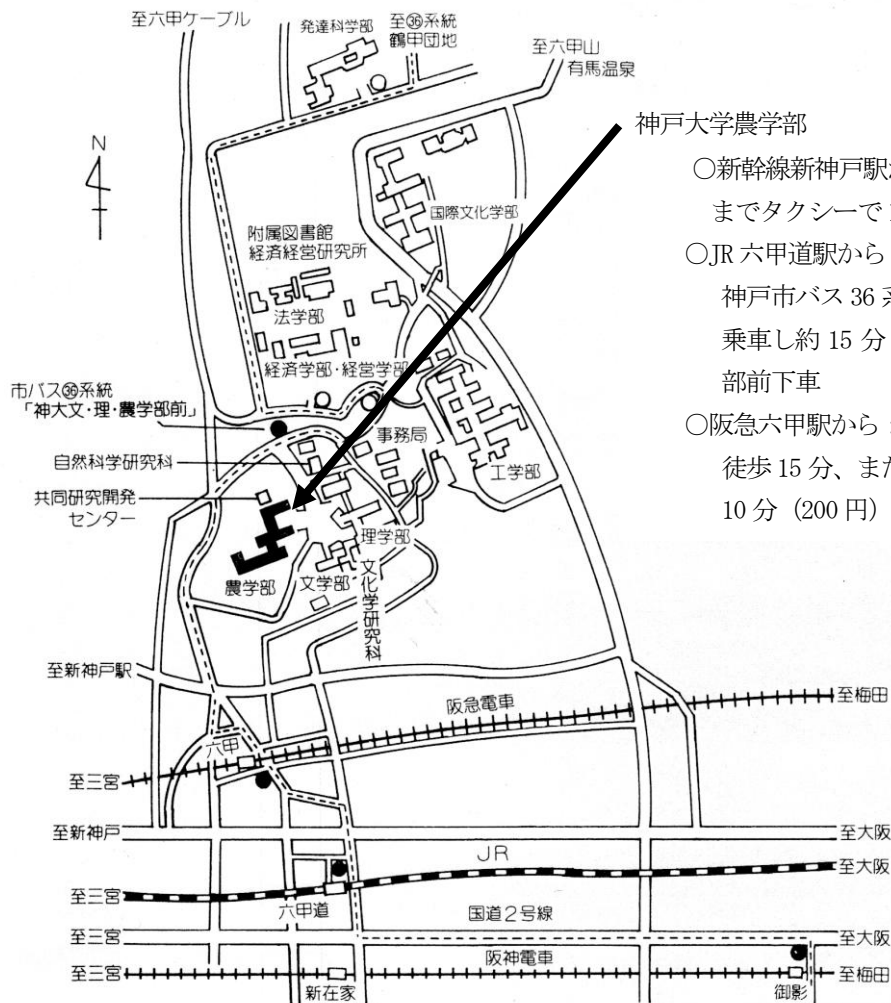
○穴戸雅宏・松田 咲・宇佐見俊行 (千葉大学大学院園芸学研究科)

- P- 6 スギ針葉の分解過程にみられる窒素固定活性の発現要因
○平井敬三¹・山中高史¹・平井敬三¹・山中高史² (¹森林総合研究所東北支所・²森林総合研究所森林微生物研究領域)
- P- 7 有機養液栽培を利用した水稻根圏微生物群集解析の試み
服部亜紀¹・篠原信²・木村真人³・○浅川晋³ (¹名古屋大農・²農研機構野菜研・³名古屋大院生命農)
- P- 8 アブラナ科野菜根こぶ病に対する発病抑止的・助長的土壌の微生物性解析
○村上弘治¹・金戸有希子² (¹農研機構・近中四農研・²農研機構・野菜茶研)
- P- 9 大気CO₂濃度の上昇がニュージーランド放牧草地のクローバーおよび根粒菌に及ぼす影響
○渡邊健史¹・Saman Bowatte²・Paul C.D. Newton² (¹名古屋大生命農・²AgResearch Ltd.)
- P-10 異なる酸素濃度が水田土壌の原生生物に及ぼす影響
竹ノ内悠里子・木村真人・○村瀬 潤 (名古屋大学大学院生命農学研究科)
- P-11 ニンニクのイモグサレセンチュウ発生圃場における土壌くん蒸消毒が土壌微生物相に及ぼす影響
○北野のぞみ、山下一夫 (地方独立行政法人 青森県産業技術センター野菜研究所)
- P-12 土壌中でのCO₂生成と大気への放出の時間変動特性：土壌凍結地帯における事例
○柳井洋介¹・岩田幸良²・根本学²・廣田知良² (¹農研機構野菜研・²農研機構北農研)
- P-13 土壌深度別でのコムギの根に感染したアーバスキュラー菌根菌の群集構造
○松田侑也・磯部勝孝・肥後昌男・宮澤祐輔・鳥越洋一 (日本大学生物資源科学部)
- P-14 シアノバクテリアと組み合わせた資材が乾燥地土壌に及ぼす影響
○ 富樫智・高橋直裕・犬伏和之 (千葉大学園芸学研究科土壌学研究室所属)
- P-15 ダイズ連作による収量低下と根粒に内生する非共生土壌細菌による窒素固定阻害
○田澤純子¹・大脇良成¹・松岡宏明^{1,2}・横山正³・静川幸明⁴・小野愛⁴・吉川正巳⁴ (¹農研機構・²筑波大学・³東京農工大学・⁴京都府農林水産技術センター)
- P-16 メタゲノム解析から見えた土壌圏の一酸化二窒素還元に関与する新たな微生物群集構造
○伊藤英臣¹・石井聡^{1,2}・白鳥豊³・大島健志郎⁴・大塚重人¹・服部正平⁴・妹尾啓史¹ (¹東大院農・²北大院工・³新潟農総研・⁴東大院新領域)
- P-17 ナシと周辺植物オオバコのアーバスキュラー菌根菌
○吉村侑子¹・井戸亮史²・松本晃幸³・大和政秀³ (¹鳥取大院農・²鳥取農林総研園試・³鳥取大農)
- P-18 トマト苗に対する有用アーバスキュラー菌根菌選抜の試み
○清水利規・宇野亨・田島亮介・伊藤豊彰・齋藤雅典 (東北大学大学院農学研究科付属複合生態フィールド教育研究センター)
- P-19 遺伝子破壊によるキャベツ萎黄病菌 *SIX4* の機能解析
○柏毅¹・稲見圭悟¹・藤永真史²・小木曾秀紀²・寺岡徹¹・有江力¹ (¹東京農工大学大学院 植物病理学研究室・²長野県野菜花き研究所)
- P-20 アーバスキュラー菌根菌に及ぼす高 pH の影響
○成沢大志・小林由季・原田直樹・野中昌法 (新潟大学農学部)
- P-21 トルコ地中海地域アダナの長期有機連用圃場におけるアーバスキュラー菌根菌の多様性
武藤拓也¹・○鈴木一輝²・成沢大志²・海津朋之¹・原田直樹²・野中昌法²・Oguz Can Turgay³、Ibrahim Ortas⁴ (¹新潟大自然研・²新潟大農・³アンカラ大農・⁴チュクロバ大農)
- P-22 有機質資材から分離された糸状菌の分類群とハウレンソウケナガコナダニ増殖との関係
○清水佐知子¹・中野道治^{1,2}・香口哲行¹・金本健志^{1,3}・竹岡賢二¹、星野 滋¹ (¹広島県立総合技術研究所農業技術センター・²現：京都大学大学院農学研究科付属農場・³広島県西部病害虫防除所)
- P-23 AO-CW 二重染色を用いた直接検鏡法による土壌菌類バイオマスの測定法の確立と森林土壌への応用
○門間眸¹・立石貴浩² (¹岩手大学大学院農学研究科・²岩手大学農学部)
- P-24 ダイズ根に存在する *Pythium* 属菌の属特異的プライマーを利用した Ribosomal Intergenic Spacer Analysis 法による検出
○戸田 武¹・小林ひとみ²・難波沙樹¹・藤 晋一¹・古屋廣光¹ (¹秋田県大生資・²秋田地域振興局)

- P-25 世界遺産奈良春日山における原生林土壌の特性解明 ～落葉落枝量およびその組成について～
○宮本貴文¹・伊月亜有子¹・金沢晋二郎² (¹奈良高専物質化学・²九大院農)
- P-26 ホウレンソウ連作土壌における糸状菌群集構造の変動
○須賀有子・佐藤恵利華・福永亜矢子・池田順一 (近畿中国四国農業研究センター)
- P-27 マイクロコロニーdirect in situ PCR 法による農業資材中のベロ毒素産生大腸菌 (VTEC) の迅速検出・定量法の開発
○緒方裕也・龍田典子・上野大介・井上興一・染谷 孝 (佐賀大学農学部)
- P-28 土壌中のマイクロコロニー形成細菌の定量
○龍田典子¹・服部 勉²・杉山智規¹・染谷 孝¹ (¹佐賀大学農学部・²アチックラボ)
- P-29 アカマツ林土壌への窒素負荷が土壌微生物バイオマスを介した窒素動態に及ぼす影響
○立石貴浩¹・宮本祥吾²・白旗学¹ (¹岩手大学農学部・²岩手大学大学院農学研究科)
- P-30 イネエンドファイト *Azospirillum* sp. B510 のインドール酢酸生成に関する研究
○南 智之・江田志磨・南澤 究 (東北大学大学院生命科学研究科地圏共生遺伝生態分野)
- P-31 水田土壌脱窒細菌 *Azoarcus* KH32C 株の接種による低窒素条件下でのイネ初期生育の促進
○西澤智康・藤井大地・浦口晋平・藤原 徹・磯部一夫・大塚重人・妹尾啓史 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
- P-32 HPLC/MS/MS による畑土壌中リン脂質の一斉分析
吉田伸一郎・○熊田英峰・青木元秀・藤原祺多夫 (東京薬科大学生命科学部)
- P-33 熱測定法による土壌微生物の多様性評価
○小野泰弘¹・石川卓¹・妹尾啓史²・田中晶善¹ (¹三重大学生物資源学研究科・²東京大学大学院農学生命科学研究科)
- P-34 土壌への温水処理が白紋羽病菌の生育抑止力に与える影響
○鈴木達哉¹・塩田あづさ¹・金子洋平¹・鈴木健¹・横山とも子¹・中村仁² (¹千葉県農林総合研究センター・²農研機構果樹研)
- P-35 シロイヌナズナ内生細菌の培養依存法・非依存法による群集構造解析
○小田嶋 成徳・大塚 重人・磯部 一夫・妹尾 啓史 (東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻)
- P-36 水稻のメタン発生に及ぼすイネ共生遺伝型の影響
○包智華¹・大久保卓¹・池田成志²・佐々木和浩¹・今泉 (安楽) 温子³・浅川晋⁴・劉 冬艶⁴・佐藤雅志¹・南澤 究¹ (¹東北大院・生命科・²北農研・³農業生物資源研・⁴名古屋大院・生命農)
- P-37 茶園土壌の亜酸化窒素生成経路に関する研究
後藤高秋¹・○鮫島玲子² (¹静大院農・²静大農)
- P-38 ゼラチナーゼ活性を有する土壌微生物を利用した植物病害防除法の開発
○北川博子・井上加奈子・下井沙紀・池田健一・朴杓允 (神戸大学大学院農学研究科)
- P-39 白紋羽病菌の細胞質不和合性反応における細胞死の機能解析
○木田 千晶・井上加奈子・朴杓允・池田健一 (神戸大学大学院農学研究科)
- P-40 黒ボク土における低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒のキュウリホモプシス根腐病に対する罹病抑制効果の実証
○横山とも子・佐藤侑美佳・牛尾進吾・吉田菜々子・押田正義・武田 藍 (千葉県農林総合研究センター)
- P-41 重粘土転換畑におけるヘアリーベッチ植栽がダイズのアーバスキュラー菌根菌共生とリン酸吸収に及ぼす影響
○佐藤孝・鈴木真澄・間世田安希・佐藤恵美子・高階史章・金田吉弘 (秋田県立大学生物資源科学部)
- P-42 多核および2核 *Rhizoctonia* 属菌の網羅的検出に向けた T-RFLP マーカーの作製
坂倉裕子・大前達也・稲垣公治・○荒川征夫 (名城大学 農学部 植物病理学研究室)
- P-43 外生菌根菌を共生させた抵抗性クロマツ苗による海岸林再生の試み -石川県での事例-
○河野伸之¹・丸本卓哉²・岡部宏秋³・江崎次夫⁴・山本一夫¹・関山真一¹・茶谷正明¹ (¹多機能フィルター (株)・²山口大学・³森林総合研究所・⁴愛媛大学農学部)

- P-44 キュウリ, トマト及びネギ属根圏における拮抗性 *Burkholderia*/*Pseudomonas* 属群集構造の比較
○鈴木陽子・清水将文・百町満朗 (岐阜大学大学院連合農学研究科)
- P-45 京都府内で栽培されている黒ダイズから分離した根粒菌株の特性について
○静川幸明¹・小野愛¹・古谷規行¹・小西あや子¹・大脇良成²・田澤純子²・横山正³・吉川正巳¹
(¹京都府農林水産技術センター・²農研機構・³東京農工大学)
- P-46 アスパラガス連作障害圃場の土壌微生物群集構造解析
○浦嶋泰文¹・田川愛²・仁井智己³・芳賀紀之³・浦上敦子⁴・生部和宏⁵・陣野信博⁵・唐澤敏彦¹・長岡一成¹・橋本知義¹ (¹中央農研・²佐賀県農業試験研究センター・³福島県農業総合センター・⁴野菜茶研・⁵長崎県農林技術開発センター)
- P-47 アーバスキュラー菌根菌とミミズの共存による牧草の生育への協同効果
○小島知子¹・宮崎あかね² (¹農研機構・畜産草地研究所・²日本女子大学理学部)
- P-48 土壌 DNA の抽出効率向上を目的としたスキムミルク添加は微生物群集構造解析結果に影響を及ぼすか?
○長岡一成¹・橋本真穂²・橋本知義¹・唐澤敏彦¹・浦嶋泰文¹ (¹農研機構・中央農業総合研究センター・²和歌山県農林水産総合技術センター)
- P-49 有機栽培転換初期の土壌に添加した米ぬか・魚かすからの窒素無機化特性
○唐澤敏彦・長岡一成・浦嶋泰文・橋本知義 (中央農業総合研究センター)
- P-50 山口県内で分離したダイズ根粒菌の遺伝子型と *nosZ* 遺伝子保有との関係
○横山 和平 (山口大学農学部)

大会会場へのご案内



神戸大学農学部

- 新幹線新神戸駅から：神大文理農学部前までタクシーで15分（約1700円）
- JR 六甲道駅から：
神戸市バス 36 系統「鶴甲団地」行きに
乗車し約 15 分（200 円）神大文理農学
部前下車
- 阪急六甲駅から：
徒歩 15 分、または同上バスに乗車し約
10 分（200 円）神大文理農学部前下車